

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



おくの晋治

区議控室：〒140-8715 品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

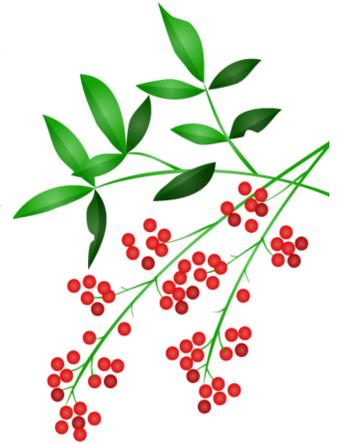
区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。
ホームページ：<http://www.jcp-shinagawa.com/>

2022年 新しい年

羽田新ルート、住民が望まぬ再開発を止め 福祉の心が通う区政に

新しい年が始まりました。この1年が区民が希望を持てる年になるよう微力ながらも力を尽くしたいと、心を新たにしています。

一昨年から始まった羽田新飛行ルート、武蔵小山駅前や大井町駅前などの再開発事業、いずれも煎じ詰めればゼネコンなど大企業の目先の利益のために行われるもの。区民、住民のために政治は何をすべきかと考えて始



められたものではありません。

コロナ禍によってあぶり出されたのは、区民が困ったときにまず必要な「福祉」が、大企業の利益優先の政治によって無

昨年12月12日に行われた羽田新ルート中止を求める22回目のアピールパレード



おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。現在2期目。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

残に削り取られてきた現実です。

コロナの新たな感染の拡大を抑え込むためには、PCRなどの検査の拡充、医療と保健所の体制の抜本的強化・再生が必要で

す。
暮らしと営業への支援のためには、持続化給付金、家賃支援給付金の第2弾や、何よりも消費税の5%への減税を国に求める強い姿勢とともに、区営住宅建設への方針転換や、暮らし・しごと応援センターの体制強化などが重要です。

「福祉の心が通う区政」への根本的な転換が求められているのです。

国交省羽田新ルート した。

「固定化回避検討会」による品川区議会への説明会

羽田新ルートでは、12月10日に国交省に設けられている「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」（固定化回避検討会）が品川区議会に対して説明会を行います

「固定化回避」とは、新ルート以前の海上ルートに戻すのではないかと

しかし、そこで検討されている案について、結局は品川区の上を飛ばざるを得ないのではないかと、様々な角度から尋ねても、「今は言えません」の一点張りでした。

「固定化回避」とは、新ルート以前の海上ルートに戻すのではないかと



昨年12月10日に行われた国交省羽田新ルート「固定化回避検討会」による品川区議会への説明会

いう期待を持たせながら、実際にはそのようなことは何も考えていないことが当事者自身の口から明らかになった「説明会」でした。

羽田新ルートは、「中止」「撤回」を求める以外ありません。

無料 生活・法律相談

(日時)
1月26日(水)

午後6時30分～8時30分

(場所)

おくの晋治事務所
(二葉2-13-1)

事前には5742-6818
までお電話ください。

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党